



広報誌のリニューアル

地域の人とつながれる広報誌をめざしたリブランディング



社会医療法人千秋会 井野口病院

昭和52年に井野口外科病院として開院。一般急性期病棟から地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟など地域における多種多様な医療ニーズに対応し、地域密着型の医療を提供しています。

所在地: 東広島市西条土与丸6丁目1番91号
TEL 082-422-3711
URL <https://www.inokuchi.or.jp>



相談内容

井野口病院は、院外向けの広報誌「はつらつ」を年4回発行していましたが、法人内デザイナーの退職をきっかけに休刊となりました。デザイナー不在の中、広報誌の再開に向けて、何から始めたらいいのか悩まれていました。再開に当たり、病院からの一方向的な情報発信の広報だけにとどまらず、地域の人とつながることができる、手に取りやすい広報誌にしたいとの相談がありました。

支援内容・成果

まずは綿密な打ち合わせを行い、現状や課題について技術相談・指導をした上で、デザイナーマッチングサイト「と、つくる」に登録されているデザイナーと協業し、表紙デザインや中面の企画変更といったリブランディングを行いました。リニューアル前には在庫になっていた広報誌ですが、リニューアル後はすべて配布されるようになり、以前より幅広い年齢層の方に手に取ってもらえるようになっています。

全国各地の医療機関が患者さんに病院をより身近に感じてもらうための取り組みを発表する「病院ファンづくり甲子園」で、井野口病院は広報誌「はつらつ」を通じた取り組みの発表を行い、全国第3位を受賞されています。現在も地域の方々に愛される質の高い病院づくりに日々取り組まれています。



図1 広報誌「はつらつ」の表紙



図2 広報誌「はつらつ」の見開き